



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月30日

上場会社名 富士通フロンテック株式会社  
 コード番号 6945 URL <https://www.fujitsu.com/jp/frontech/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川上 博矛

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 堀部 達夫

TEL 042-377-2544

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	13,970	34.0	2,400		2,450		1,853	
2020年3月期第1四半期	21,165	1.1	947		1,204		930	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,878百万円 ( %) 2020年3月期第1四半期 1,096百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	77.25	
2020年3月期第1四半期	38.84	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	62,768	43,840	69.3	1,813.49
2020年3月期	67,482	46,216	67.6	1,902.45

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 43,527百万円 2020年3月期 45,616百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		11.00		11.00	22.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日(2020年7月30日)付で別途公表しております「2021年3月期配当予想の修正(無配)に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,200	2.5	500	58.4	200	76.7	100		4.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	24,015,162 株	2020年3月期	24,015,162 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	13,115 株	2020年3月期	37,365 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	23,992,980 株	2020年3月期1Q	23,956,694 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)5ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	4
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1)四半期連結貸借対照表	6
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	9
第1四半期連結累計期間	9
(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルスの感染拡大が国内外の社会、経済に大きな打撃を与えており、非常に厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、連結売上高につきましては現金管理運用サービスやS Iビジネスなどが堅調に推移したものの、流通店舗向けATMサービスの稼働台数が減少したことに加え、新型コロナウイルスの影響により国内ではATM・営業店端末の展開計画見直しや公営競技の無観客開催などによる運用収益の減少、海外ではフィリピン工場の操業減や欧米向けリサイクルユニットの減少などがあり、減収となりました。これらにより、連結売上高は13,970百万円（前年同期比34.0%減、7,195百万円の減）となりました。

連結営業損益につきましては、減収影響により2,400百万円の損失（前年同期は947百万円の損失、1,452百万円の悪化）となりました。また経常損益は2,450百万円の損失（前年同期は1,204百万円の損失、1,245百万円の悪化）、親会社株主に帰属する四半期純損益は1,853百万円の損失（前年同期は930百万円の損失、923百万円の悪化）となりました。

## ① 当第1四半期連結累計期間の概況

(単位：百万円)

	2019年度 第1四半期連結累計期間 〔2019年4月1日～ 2019年6月30日〕		2020年度 第1四半期連結累計期間 〔2020年4月1日～ 2020年6月30日〕		前年同期比	
		売上高比(%)		売上高比(%)		増減率(%)
売上高	21,165	100.0	13,970	100.0	△7,195	△34.0
国内	14,847	70.1	9,570	68.5	△5,277	△35.5
海外	6,317	29.9	4,400	31.5	△1,917	△30.4
営業損益	△947	-	△2,400	-	△1,452	-
経常損益	△1,204	-	△2,450	-	△1,245	-
親会社株主に帰属する 四半期純損益	△930	-	△1,853	-	△923	-

2020年度第1四半期累計期間の平均為替レート：107.62円/米ドル、15.17円/中国元  
2019年度第1四半期累計期間の平均為替レート：109.90円/米ドル、16.07円/中国元

## ②セグメント別の概況

当第1四半期連結累計期間における各セグメント別の概況は以下のとおりです。

## ＜グローバルプロダクトビジネス＞

(単位：百万円)

	2019年度 第1四半期累計	2020年度 第1四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	11,848	6,663	△5,185	△43.8
メカトロニクス	5,690	4,042	△1,647	△28.9
システムプロダクト	6,158	2,620	△3,538	△57.5
営業損益	△1,196	△1,772	△576	

グローバルプロダクトビジネスの連結売上高は6,663百万円（前年同期比43.8%減、5,185百万円の減）となりました。

新型コロナウイルスの影響を受け、メカトロニクスではフィリピン工場の操業減や欧米向けリサイクルユニットの減少、システムプロダクトではATMや営業店端末などの展開計画見直しに伴う売上高の減少、公営競技の無観客開催や場外発売所の休止に伴う運営収益の減少などがあり、減収となりました。

損益につきましては、売上高の減少に伴う荒利益の減少を主因に、連結営業損失1,772百万円と前年同期比では576百万円の悪化となりました。

## ＜ソリューション・サービスビジネス＞

(単位：百万円)

	2019年度 第1四半期累計	2020年度 第1四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	9,068	7,032	△2,036	△22.5
サービスインテグレーション	7,096	5,704	△1,392	△19.6
フロントソリューション	1,972	1,328	△643	△32.7
営業損益	662	△238	△901	

ソリューション・サービスビジネスの連結売上高は7,032百万円（前年同期比22.5%減、2,036百万円の減）となりました。

内、サービスインテグレーションでは、現金管理運用サービスが堅調に推移したことに加え、ネットバンク向けなどのSIビジネスが伸長したものの、流通店舗向けATMサービスの稼働台数の減少影響を補うにはいたらず、減収となりました。

フロントソリューションでは、国内向けRFIDの売上高が増加したものの、前年度にあったモバイル端末、決済ソリューションの大口需要の一巡や新型コロナウイルスの影響による商談延伸などにより減収となりました。

損益につきましては、売上高の減少に伴う荒利益の減少を主因に、連結営業損失238百万円と前年同期比では901百万円の悪化となりました。

## &lt;その他&gt;

その他ビジネスには、公共表示関連製品や金型および精密切削加工部品などが含まれており、連結売上高 274 百万円（前年同期比 10.9%増、27 百万円の増）、連結営業損失 27 百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産・負債・純資産の状況

(単位:百万円)

	2019年度 連結会計年度末 (2020年3月31日)	2020年度 第1四半期連結会計期間末 (2020年6月30日)	増 減	
	金 額	金 額	金 額	増減率(%)
資産合計	67,482	62,768	△4,714	△7.0
負債合計	21,266	18,927	△2,339	△11.0
純資産合計	46,216	43,840	△2,375	△5.1

自己資本比率(%)	67.6	69.3	1.7
-----------	------	------	-----

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は 62,768 百万円と、前年度末から 4,714 百万円減少いたしました。前年度末に集中した売上に係る売掛金を回収したことなどにより減少いたしました。負債合計は 18,927 百万円と、買掛債務の支払いなどにより前年度末から 2,339 百万円減少いたしました。純資産合計は 43,840 百万円と、純損失の計上などにより前年度末から 2,375 百万円減少いたしました。

その結果、自己資本比率は、69.3%と前連結会計年度末から 1.7 ポイント増加いたしました。

## ②キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2019年度 第1四半期連結累計期間 (2019年4月1日～ 2019年6月30日)	2020年度 第1四半期連結累計期間 (2020年4月1日～ 2020年6月30日)	前年同期比
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,434	163	△1,271
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△579	△1,261	△682
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△390	△803	△413
IV. 現金及び現金同等物の期末残高	15,799	14,302	△1,496

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、163 百万円となりました。売上減少に伴い売掛金の回収が減少したことなどにより、前年同期比では 1,271 百万円の収入減となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、△1,261 百万円と、前年同期比では連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得などにより 682 百万円の支出増となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、△803 百万円となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は 14,302 百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	93,200	500	200	100	4円17銭
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前年度実績 (2020年3月期)	90,941	1,203	857	△728	△30 円40 銭

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの影響により合理的な業績予想が困難なことから未定としておりました。今般、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、2021年3月期通期連結業績予想を算定いたしましたので、上記のとおり公表いたします。

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う国内外のお客様の投資時期の見直し、公営競技の無観客開催や場外発売所の休止影響が続くと想定しております。一方、新しい生活様式が求められる中、非接触を追い風としたRFID、手のひら静脈認証、キャッシュレス決済へのニーズの高まり、加えて、年度後半には、新500円硬貨発行に伴う国内金融及び公共向けの改鋳需要が見込まれることなどにより前年度から増収となる見込みです。

損益面では、昨年実施したコスト構造改革効果に加えて改鋳需要を始めとした増収効果はあるものの、新型コロナウイルスによる減収影響が国内外に広がったこと、流通店舗向けATMサービスの需要減少などが重なり、前年度から減益となる見込みです。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,824	5,337
預け金	9,435	8,995
受取手形及び売掛金	17,557	12,620
製品	4,826	5,158
仕掛品	3,616	3,881
原材料及び貯蔵品	3,974	4,312
未収入金	478	523
その他	261	378
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	46,972	41,205
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,587	2,527
機械装置及び運搬具（純額）	621	576
工具、器具及び備品（純額）	6,389	6,074
土地	2,461	2,464
建設仮勘定	1,775	1,824
有形固定資産合計	13,835	13,467
無形固定資産		
のれん	610	965
ソフトウェア	2,251	2,262
その他	772	1,143
無形固定資産合計	3,633	4,371
投資その他の資産		
投資有価証券	342	378
繰延税金資産	2,322	2,970
その他	408	408
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	3,041	3,723
固定資産合計	20,510	21,562
資産合計	67,482	62,768



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,055	8,089
短期借入金	104	115
リース債務	1,233	1,193
未払金	3,480	2,877
未払費用	2,255	1,406
未払法人税等	219	31
役員賞与引当金	39	4
事業構造改善引当金	77	60
その他	762	1,266
流動負債合計	17,229	15,044
固定負債		
長期未払費用	40	9
リース債務	3,338	3,210
役員退職慰労引当金	31	28
退職給付に係る負債	406	414
資産除去債務	138	138
繰延税金負債	82	80
固定負債合計	4,037	3,882
負債合計	21,266	18,927
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,457	8,457
資本剰余金	8,214	8,214
利益剰余金	29,673	27,548
自己株式	△53	△18
株主資本合計	46,292	44,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55	80
為替換算調整勘定	△260	△310
退職給付に係る調整累計額	△470	△444
その他の包括利益累計額合計	△675	△674
新株予約権	153	125
非支配株主持分	446	187
純資産合計	46,216	43,840
負債純資産合計	67,482	62,768

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	21,165	13,970
売上原価	17,900	12,729
売上総利益	3,264	1,240
販売費及び一般管理費	4,212	3,640
営業損失(△)	△947	△2,400
営業外収益		
受取利息	10	2
受取配当金	2	3
雑収入	9	7
営業外収益合計	22	14
営業外費用		
支払利息	22	26
為替差損	233	28
固定資産除売却損	0	0
移設撤去費用	3	0
雑支出	19	8
営業外費用合計	279	64
経常損失(△)	△1,204	△2,450
特別利益		
雇用調整助成金	-	14
特別利益合計	-	14
特別損失		
操業休止関連費用	-	170
特別損失合計	-	170
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,204	△2,606
法人税、住民税及び事業税	42	19
法人税等調整額	△313	△740
法人税等合計	△271	△721
四半期純損失(△)	△933	△1,885
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△31
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△930	△1,853

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△933	△1,885
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34	24
為替換算調整勘定	△226	△44
退職給付に係る調整額	28	26
その他の包括利益合計	△163	6
四半期包括利益	△1,096	△1,878
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,087	△1,844
非支配株主に係る四半期包括利益	△9	△33

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,204	△2,606
減価償却費	889	1,005
のれん償却額	65	38
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	32	45
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3	△2
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△47	△35
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4	0
受取利息及び受取配当金	△13	△6
支払利息	22	26
為替差損益(△は益)	△4	△6
固定資産除売却損益(△は益)	△0	0
売上債権の増減額(△は増加)	5,153	4,795
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,047	△834
未払費用の増減額(△は減少)	△967	△776
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,893	△961
その他	818	△280
小計	1,810	401
利息及び配当金の受取額	13	6
利息の支払額	△22	△26
法人税等の支払額	△365	△217
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,434	163
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△708	△413
有形固定資産の売却による収入	415	94
無形固定資産の取得による支出	△155	△234
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△673
事業譲受による支出	-	△34
投資有価証券の取得による支出	△112	-
貸付けによる支出	△31	△2
貸付金の回収による収入	25	2
その他投資活動による支出	△20	△1
その他投資活動による収入	8	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△579	△1,261
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	125	9
自己株式の処分による収入	0	0
子会社の自己株式の取得による支出	-	△224
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△263	△263
リース債務の返済による支出	△246	△324
非支配株主への配当金の支払額	△6	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△390	△803
現金及び現金同等物に係る換算差額	△76	△25
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	388	△1,927
現金及び現金同等物の期首残高	15,411	16,230
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,799	14,302

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日) (単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額
	グローバル プロダクトビジネス	ソリューション・ サービスビジネス				
売上高	6,663	7,032	274	13,970	-	13,970
営業利益又は 営業損失(△)	△1,772	△238	△27	△2,038	△361	△2,400

(注1) 「その他」の区分は報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、公共表示関連製品や金型および精密切削加工部品等を含んでおります。

(注2) 営業利益又は営業損失の調整額△361百万円は、各報告セグメントに配賦されていない全社費用△361百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究等の戦略費用及び親会社のグループ経営管理・サポート機能に係る費用等であります。

## 3. 補足情報

最近における四半期毎の業績の推移

2021年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2020年4月~2020年6月	2020年7月~2020年9月	2020年10月~2020年12月	2021年1月~2021年3月
売上高	13,970			
売上総利益	1,240			
営業利益又は損失(△)	△2,400			
経常利益又は損失(△)	△2,450			
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	△2,606			
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)	△1,853			
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	△77円25銭			

総資産	62,768			
純資産	43,840			
1株当たり純資産	1,813円49銭			
営業活動によるキャッシュ・フロー	163			
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,261			
財務活動によるキャッシュ・フロー	△803			
現金及び現金同等物期末残高	14,302			

2020年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2019年4月~2019年6月	2019年7月~2019年9月	2019年10月~2019年12月	2020年1月~2020年3月
売上高	21,165	26,644	20,337	22,794
売上総利益	3,264	5,627	3,751	4,662
営業利益又は損失(△)	△947	1,575	△210	786
経常利益又は損失(△)	△1,204	1,517	△136	681
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	△1,204	25	△124	647
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)	△930	△73	△142	417
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	△38円84銭	△3円05銭	△5円96銭	17円42銭

総資産	69,882	71,725	66,816	67,482
純資産	46,275	46,237	46,016	46,216
1株当たり純資産	1,906円52銭	1,903円73銭	1,893円69銭	1,902円45銭
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,434	947	1,018	1,408
投資活動によるキャッシュ・フロー	△579	△151	△547	△1,062
財務活動によるキャッシュ・フロー	△390	△312	△465	△417
現金及び現金同等物期末残高	15,799	16,279	16,323	16,230